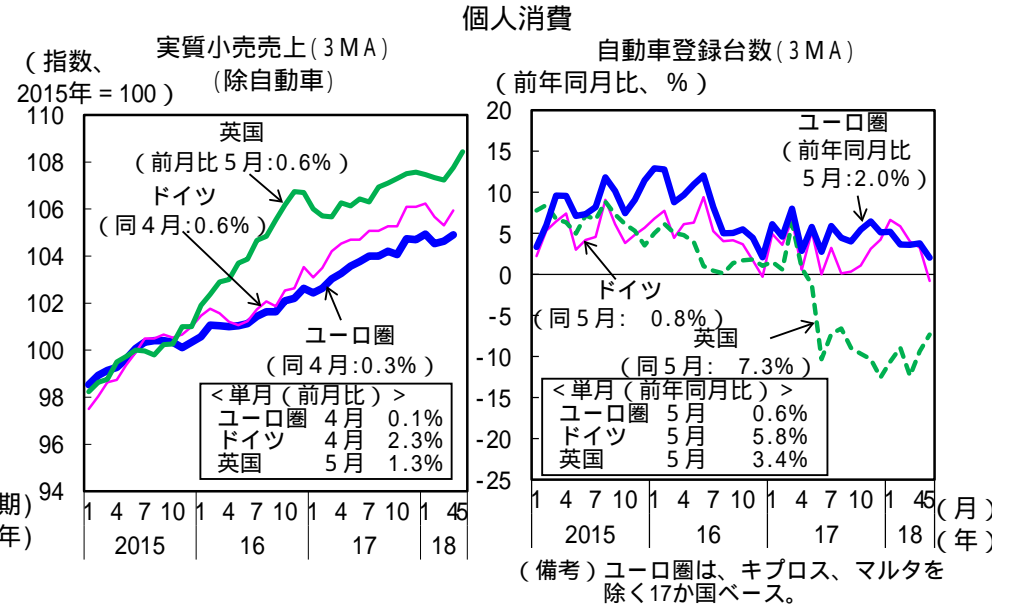
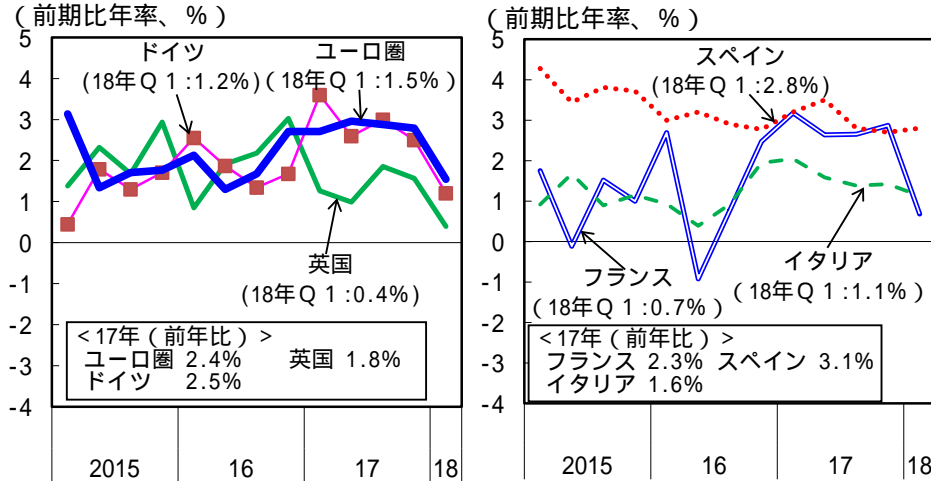


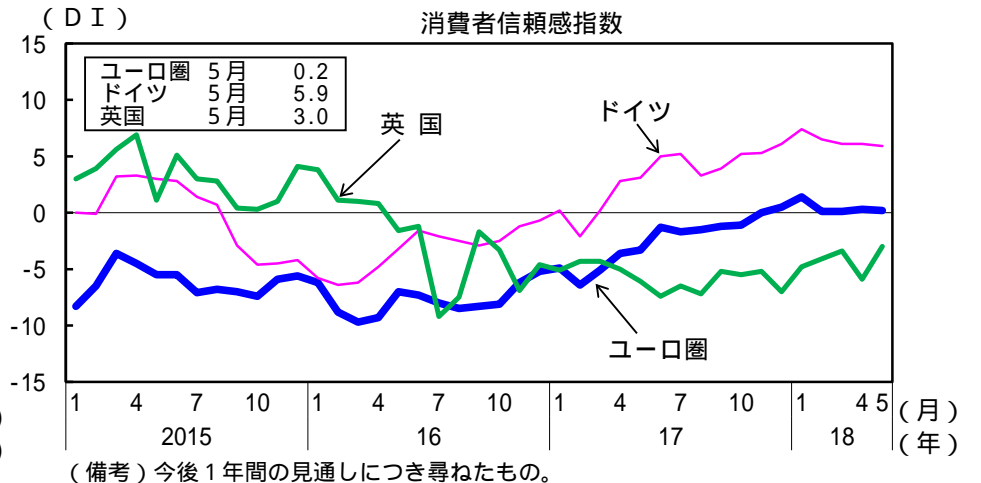
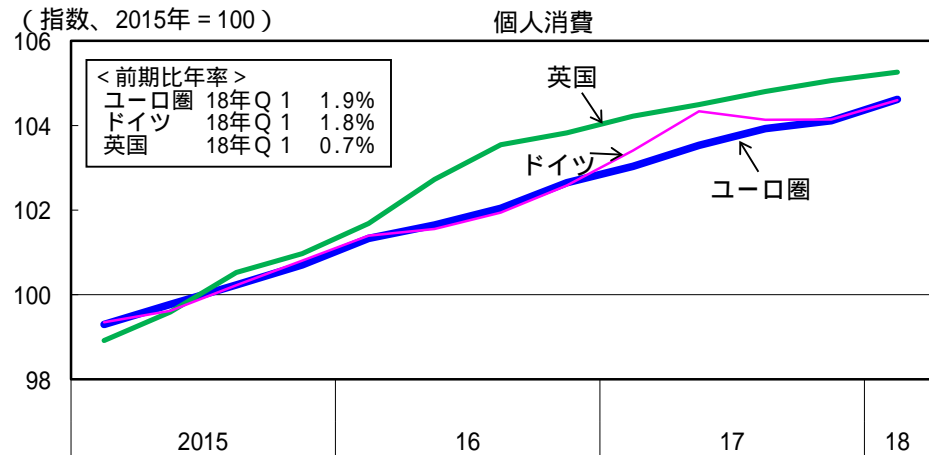
3. ヨーロッパ地域

ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は緩やかに回復している。
 ドイツでは、景気は緩やかに回復している。
 英国では、景気回復は緩やかになっている。

GDP ユーロ圏：2018年1-3月期は前期比年率1.5%成長
 英国：2018年1-3月期は前期比年率0.4%成長



個人消費 ユーロ圏：増加
 英国：増加のテンポが緩やか



設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は緩やかに増加
 英国：設備投資は横ばい

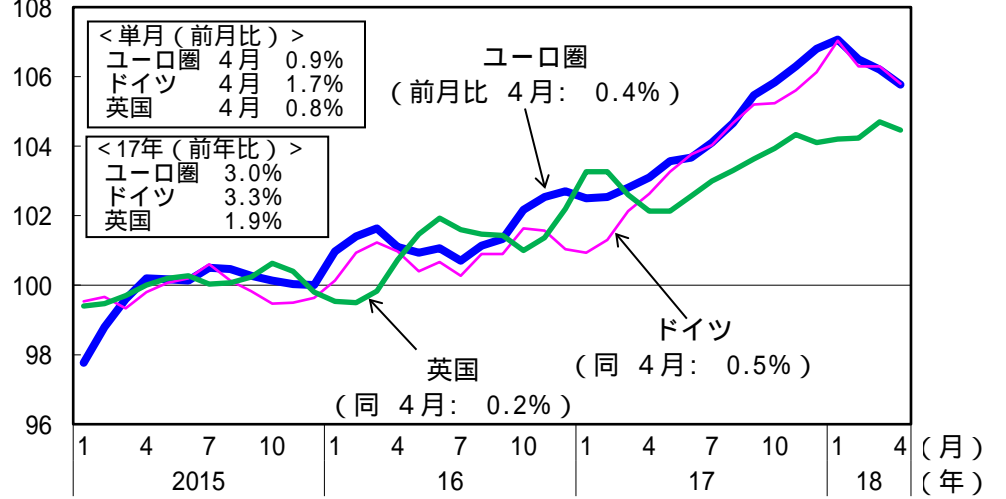
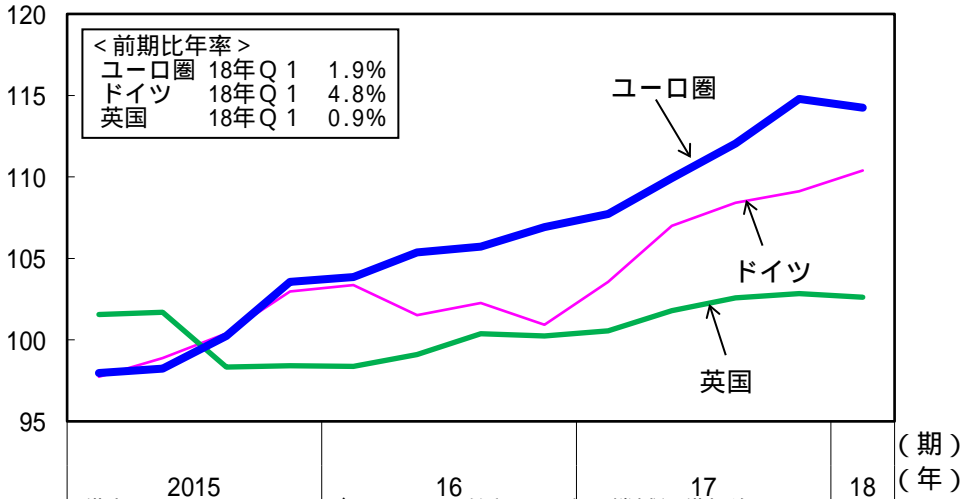
生産 ユーロ圏：生産は持ち直しているが、このところ一服感
 英国：生産はこのところおおむね横ばい

(指数、2015年 = 100)

設備投資

(指数、2015年 = 100)

鉱工業生産 (3MA)



(備考) 1. ユーロ圏及びドイツは公的部門を含む機械設備投資。
 2. 英国は民間の設備投資(住宅は含まない)。

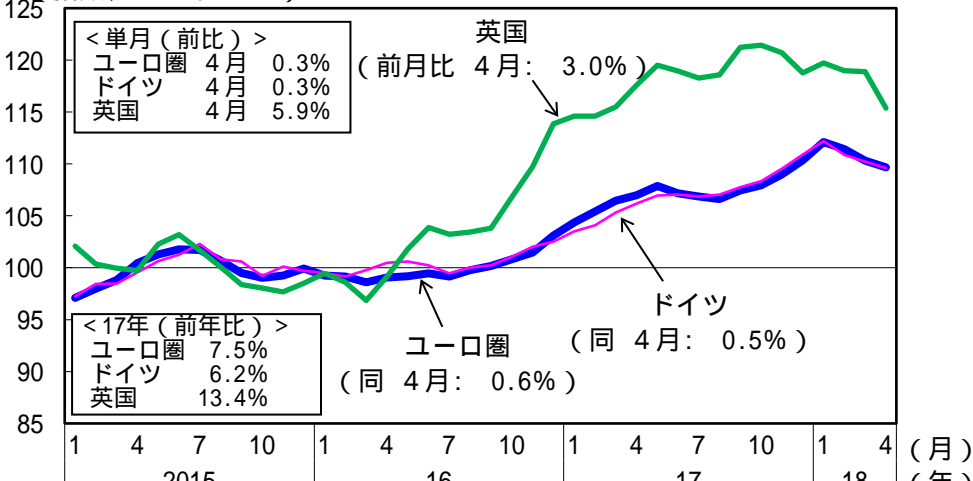
輸出 ユーロ圏：輸出は持ち直しているが、このところ一服感
 英国：輸出はこのところおおむね横ばい

(指数、2015年 = 100)

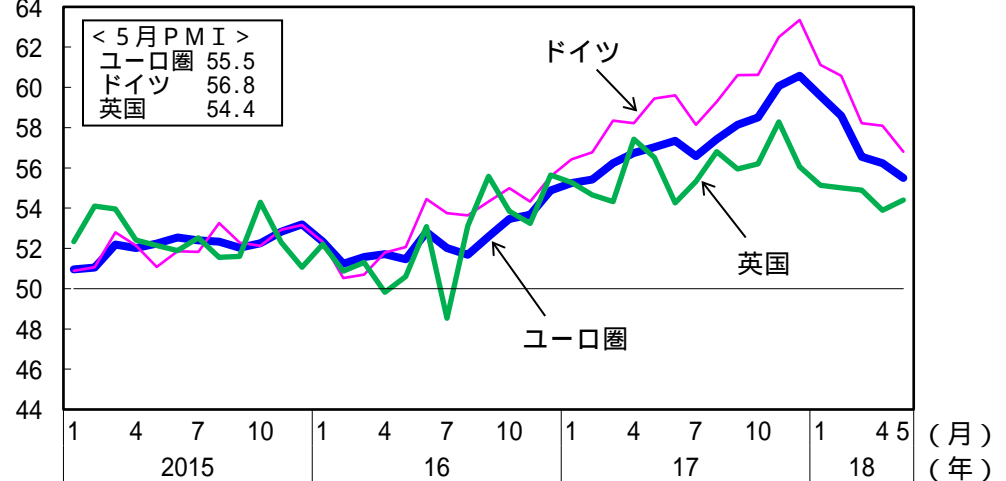
輸出額 (3MA)

(DI)

製造業購買担当者指数 (PMI)

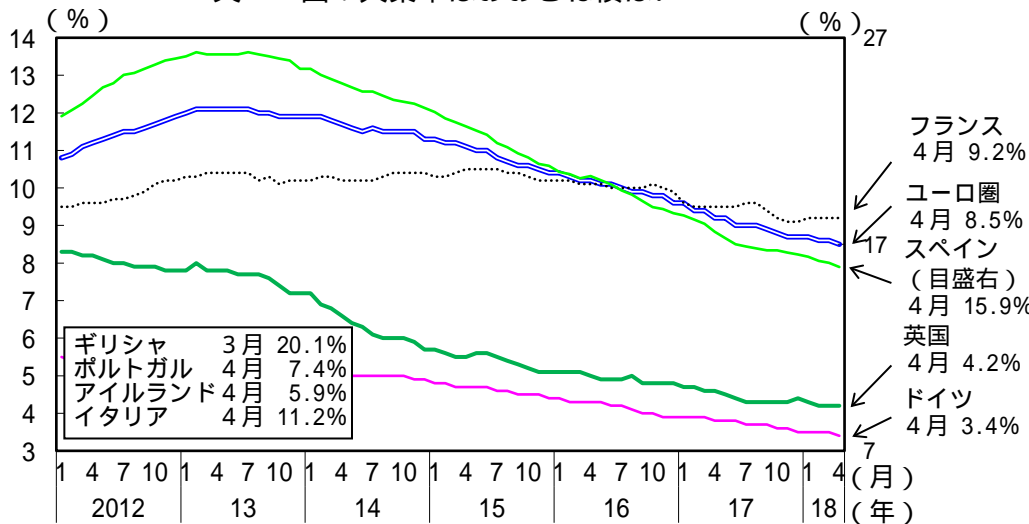


(備考) ユーロ圏は圏外向けのみ。

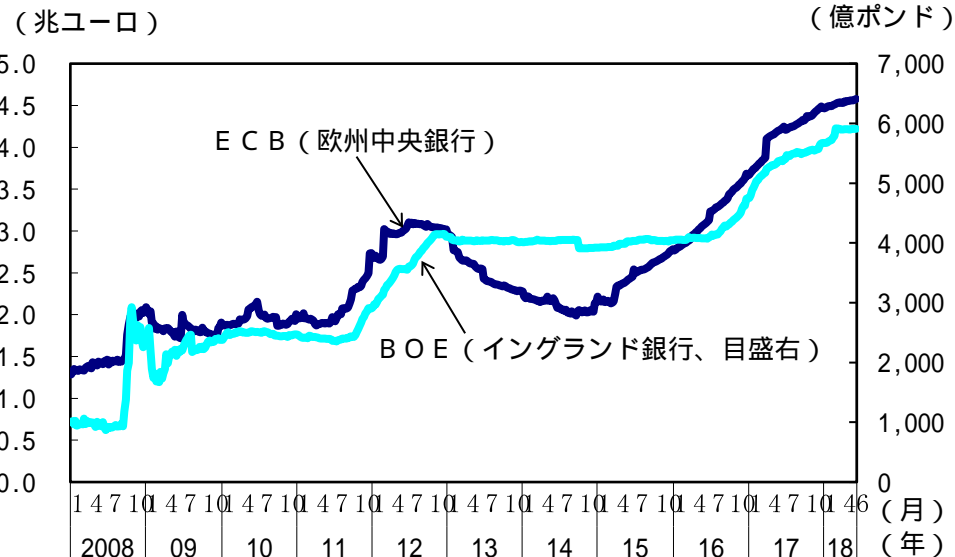


(備考) 1. 新規受注、生産、雇用、サプライヤー納期、原材料在庫について前月と比べた当月の変化を調査し、「改善(1p)、変化なし(0.5p)、悪化(0p)」として指数化。
 2. ユーロ圏は、圏内3,000社の製造業購買担当者を対象にしている。

雇用 ユーロ圏：失業率は低下傾向
 英 国：失業率はおおむね横ばい

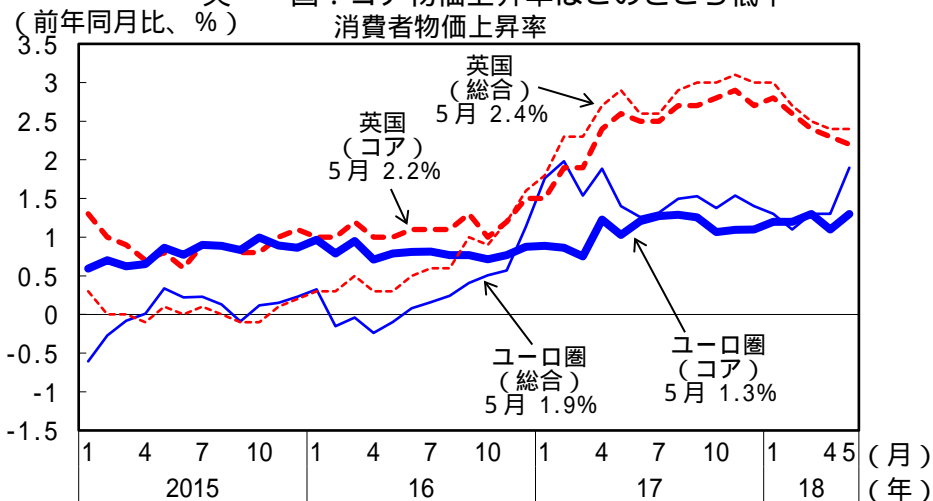


中央銀行のバランスシート

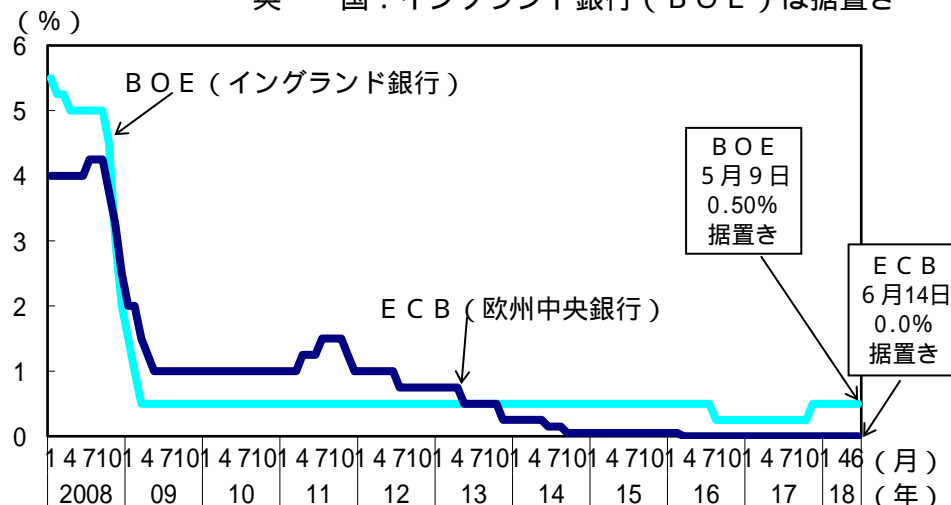


（備考）2014年10月以降、イングランド銀行（BOE）が公表統計項目を変更したため、その他資産が含まれない。

物価 ユーロ圏：コア物価上昇率はおおむね横ばい
 英 国：コア物価上昇率はこのところ低下
 消費者物価上昇率



政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行（ECB）は据置き
 英 国：イングランド銀行（BOE）は据置き



（備考）1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、非加工食品を除いたもの。

（備考）ECBでは、2014年6月より中銀預金金利にマイナス金利を適用（現在 0.40%）。その他に、スイス、スウェーデン、デンマーク等で中銀預金金利にマイナス金利が適用されている。